

令和元(平成31)年度 静岡なかはら幼稚園 事業報告

(概況)

31年度の入園者数では、年少児(三歳児)が前年比△20人の16人(募集定員の53%)という状況でスタート。8月から11月にかけて19名に回復した。総園児数では前年度(平成31年3月)の182名に対して、当該年度(平成31年度)期末で167名(91.7%)であり、差異△15名であった。これにより給付金(公定価格)収入減が予想された。

入園児数の落ち込みの原因はつかめない。近隣の園を見ても落ちこんだ園もあれば、数を伸ばした園もある。言われているのは満三歳児(学年はじめの4月2日ではまだ2歳児)を受け入れることによって在籍数を伸ばしている園が見られるということである。当園では満三歳児をまとめて保育する保育室が取れないので、三歳児と同じ保育室に入れる関係で、採用できる人数は多くない。

一方人件費は、新富町こども園要員の先行雇用の必要があり、かなりのふくらみが予想されていた。結果10,000千円超の支出超過であった。収入の減少、人件費支出の増大のダブルパンチで、合計で概算25,000千円程の赤字(次年度繰越資金の減少)かと思われたが、補助金等の収入も増え、決算に見るように収入減によるマイナスの影響は予想を下回った。

幼稚園の運営と並行して新富町こども園開園のための諸手続き、諸行事が行われ、新富町建築関係の支出は、法人本部からの支出とした。平成31年度の事業経費支出は静岡なかはら幼稚園の会計から本部へ振り替えられて支出した。

幼稚園の事業としては念願の園舎塗り替えを実現した。

暮れ以降学年末にかけ新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、いろいろの制約の中で、主なる保育行事は進めることができたが、年長児の卒業遠足は中止、卒業式は来賓をお呼びせず、時間の短縮と空間の確保を目指した。保護者が楽しみにしていた謝恩会も中止とした。

本園の教育目標は次の通りです。

1. 明るく健康な子に育てる。
2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子に育てる。
3. 身の回りの事物に関心を持つ子に育てる。
4. 言葉を良く理解して、上手に使える子に育てる。
5. 積極的に表現できる子に育てる。

※上記の目標を達成するため年間計画をはじめ学期、月、週の指導案をたてて保育にあたりますが、その中に子どもの発達に応じながら次の事項を組み込んでいきます。

1. 遊び: いろいろな創意工夫の中で経験を積ませる。思いやりと協力を学ばせる。
2. 基本的生活習慣の確立と仕事の分担: 当番、係りの仕事など。
3. 運動能力の向上: 金曜日の体操教室以外にも、たくさん戸外で遊ばせ、運動させる。
4. 共通の経験や活動: 各種の行事で全員を一つの目標に向かって取り組ませる。
5. 食育: 給食、お弁当などを活用し、食事マナー、食べること(内容)の大切さを学ばせる。
6. 交流保育: 子どもの輪を拡げ、広い社会を学ばせる。
7. 園外保育: 自然体験、社会体験を深める。食育の一環として「田植え、稲刈り」を企画する(年長)。

平成31年度実施事業

実施月	事業内容
4月	慣らし保育・新入園児面接 始業式 入園式 家庭訪問 父母の会総会 避難訓練 子ども日の集い
5月	花まつり 親子遠足 引き渡し訓練 歯科・内科健診
6月	家族参観会 田植え プール開き 教育面接～7月 避難訓練 ジャガイモ収穫(カレーパーティー)
7月	流しそうめん 七夕まつり 避難訓練 年長児宿泊保育 終業式 1号夏季預かり保育
8月	1号夏季預かり保育(除く盆休み期間) 東海北陸幼稚園研究大会(富山) 文庫貸出(親子) 避難訓練 てんつく祭り(夏祭り)
9月	始業式 避難訓練 入園説明会 学区連町運動会参加
10月	運動会 新年度願書受付 交通安全教室 祖父母のつどい 観劇 炊き出し訓練 稲刈り体験 大西小就学時健診
11月	秋の遠足(山のぼり) 発表会 避難訓練 歯科・内科健診
12月	もちつき クリスマス会 教育面接 避難訓練 終業式
1月	始業式 年長 大里西小体験入学 大根収穫 新入園児1日入園 避難訓練 走れ風の子(持久走) 歯磨き指導
2月	避難訓練 豆まき ゆめの広場(劇遊びと制作・親子で遊ぶ) じゃがいも植え 年長お別れ遠足 公園清掃 相棒活動 交通安全教室(年長)
3月	ひなまつり 青組さんを送る会 卒園式 修了式 教室移動 つぶやき詩集発行

その他の事業

- 園外保育(園バス利用)
- 体操教室(全学年) 毎週金曜日<コスモスポーツクラブ>
- 英語教室(年長、年中) 毎週月曜日<ローズマリー小森先生>
- 交流保育 聴覚支援学校(相互訪問)
- 未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・すくすく広場 ・子育てサロンにこにこ ・未就園児体操教室
- 誕生会 毎月
- 教育実習生受け入れ 中学生職場体験受入
- 保護者委員会活動(図書委員:資源回収、ベルマーク委員:ベルマーク集め、和顔施)
- その他: 課外(ヤマハ音楽教室、コスモスポーツクラブ)
- 教育相談<河内園子先生> 大掃除

● 研修

(外部研修)以下に各団体主催による研修の一部を掲載

1. 県私立幼稚園振興協会／市私立幼稚園連合会／静岡市区私立幼稚園協会／私立幼稚園美術の会

○初任者研修(新卒者採用初年度 (8回／年)

○採用2年目・3年目研修 (4回／年)

○実技研修 園長の指定する保育教諭 (2回／年)

○東海北陸ブロック研究大会 園長の指名する保育教諭 (夏季)

○美術研修会 (講演)

2. 県保育所連合会／県・市保育士会／保育連盟／市保育協会／日本保育協会

○特別支援研修

○保育研究大会

○乳幼児研修

○キャリアアップ研修 (3回／年)

○施設長研修

3. 市発達障害児支援センター／市こども未来局／市スポーツ振興課／市保健所

○障害児関連研修

○保育士資質アップ研修

○プール監視員講習会

○食中毒防止講習会

4. 保育関連業者主催研修

○実技研修(楽器など)

※このほか多数の研修に参加

(園内研修)

1. 乳幼児担当者(3号認定児担当者)研修

○全員 土曜日午後 (1回／月)

○歳児別担当者研修 毎日 話し合い (昼寝時間)

2. 幼児担当者(1・2号認定児担当者)研修

○毎日 1日の反省 問題点話し合い(16:30~17:00)

3. 幹部(副主任以上)研修(話し合い) (1回／月)

4. 新規採用者研修

○創立理念、就業の心構え、保育・教育等(就労開始前)

5. 全職員研修

○新年度を迎える心構え(年度末)

○救急救命講習 消防署 (4月)